

「ペットボトルリサイクル講座」in 帷子小学校

令和8年9月18日、帷子小学校4年生を対象に「ペットボトルリサイクル講座」を実施しました。可児市は令和4年にサントリーグループと協定を締結し、ペットボトルからペットボトルを再生する「ボトル to ボトル」リサイクルを推進しています。今回の講座は、サントリーグループの協力により実施されました。

はじめにサントリーの講師から、なぜリサイクルが大切なのか、どのようにペットボトルからペットボトルへ再生されるのか、楽しくわかりやすく教えてもらいました。



ペットボトルのもととなる「プリフォーム」



次に、ペットボトルリサイクルに大切なこととして、「キャップをはずす」「ラベルをはがす」「中をすすぐ」ことを学び、代表の児童が実際に分別を体験しました。

最後に子どもたちは「ボトル to ボトル」リサイクルをふやしていくために、これから自分に何ができるか考えました。「がんばって分別する」「今日教えてもらったことを、家族にも教えてあげる」などの意見が出ました。

今回学んだことが、子どもたちから家庭へ、家庭から地域へ広がっていくことを願っています。